

向こう 1 か月の天候の見通し


東海地方（4 月 21 日～5 月 20 日）

名古屋地方気象台

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われるため、向こう 1 か月の気温は高く、特に期間の前半はかなり高くなる見込みです。

1 か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）
東海地方	低 10 並 20 高 70% 高い見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み
 数値は予想される 出現確率です			
	平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）

週別の天候

（1 週目） 4/21～27	（2 週目） 4/28～5/4	（3～4 週目） 5/5～18
期間のはじめは高気圧に覆われて晴れますが、中頃からは前線や低気圧の影響で天気がぐずつくでしょう。	天気は数日の周期で変わりますが、平年と同様に高気圧に覆われて晴れる日が多いでしょう。	天気は数日の周期で変わりますが、平年と同様に高気圧に覆われて晴れる日が多いでしょう。

明日から 1 週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報（<http://www.jma.go.jp/jp/week/>）を参照してください。

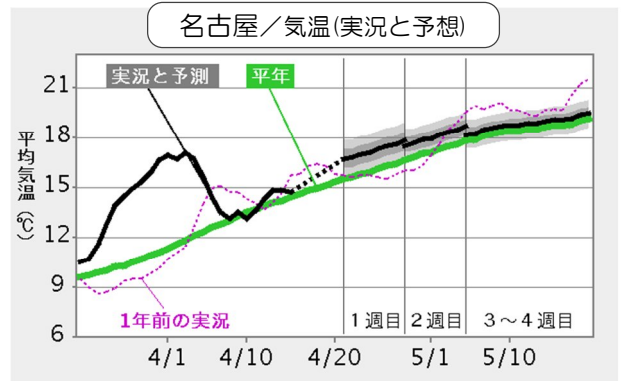
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

週別の平均気温

	平均気温（1 週目） 4/21~27	平均気温（2 週目） 4/28~5/4	平均気温（3~4 週目） 5/5~18
東海地方	低 10 並 20 高 70% 高い 見込み	低 10 並 30 高 60% 高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み
数値は予想される 出現確率です	平均気温（1週目） 	平均気温（2週目） 	平均気温（3~4週目）
	低い確率 (%) 50 40 以上 7 平年並も 40 以上 (%)	低い確率 (%) 50 40 以上 7 平年並も 40 以上 (%)	低い確率 (%) 50 40 以上 7 平年並も 40 以上 (%)
	高い確率 (%) 50 40 以上 7 平年並も 40 以上 (%)	高い確率 (%) 50 40 以上 7 平年並も 40 以上 (%)	高い確率 (%) 50 40 以上 7 平年並も 40 以上 (%)

ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、気象庁ホームページ <http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/tjikeiretu/index.php> で公開しています。

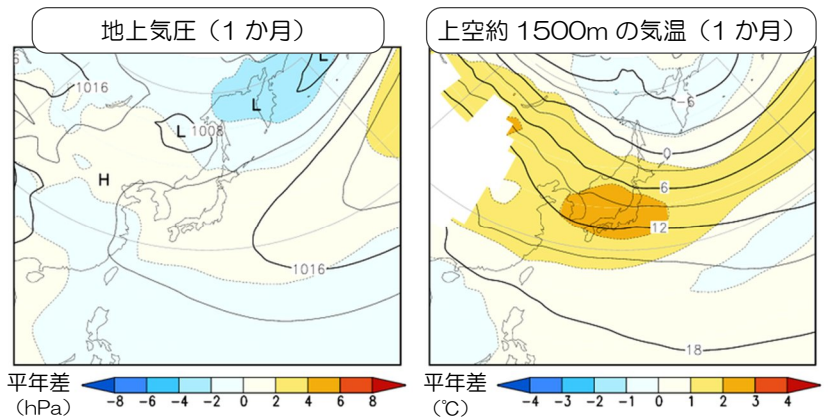
予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が 40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は 7 日平均気温です。



数値予報モデルによる予測結果

1 か月平均の地上気圧（左図）は、大陸東岸から日本のはるか東にかけて帯状に平年より高く、一方で沖縄・奄美付近は平年との隔たりが小さい予測となっています。

上空約 1500mの気温（右図）は、日本付近では広く平年より高い予測となっています。

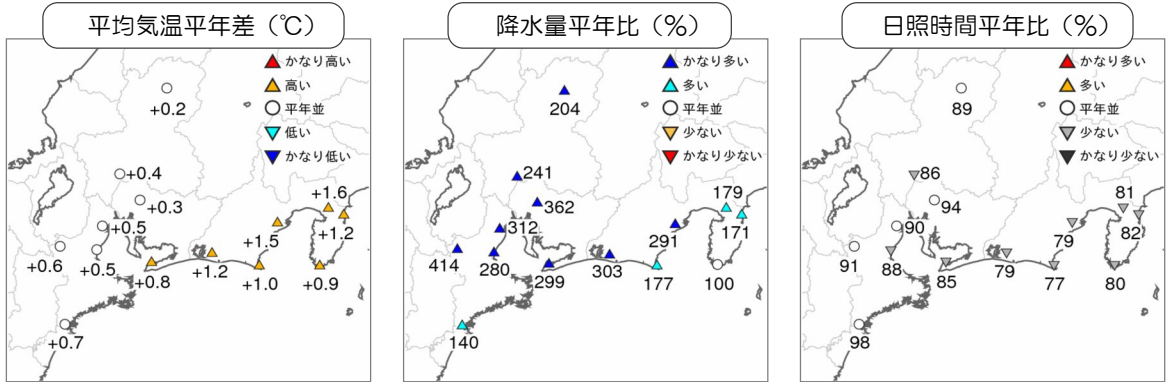


季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過（実況）

4/12~18

天気が短い周期で変わりました。14 日から 15 日かけては日本海を低気圧が発達しながら通過して雨が降り、静岡県を中心に大雨となった所がありました。また 17 日から 18 日にかけては日本の南海上を低気圧が通過して雨が降りました。



(実況) 4/12~18	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
東海地方	+0.8℃ (平年並)	248% (かなり多い)	86% (少ない)

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
東海地方	平年差: -0.3~+0.4℃	平年比: 82~109%	平年比: 98~108%
名古屋	17.1~17.9℃	109.7~164.2mm	170.8~190.2 時間

	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3-4 週目)
東海地方	平年差: -0.5~+0.6℃	平年差: -0.5~+0.6℃	平年差: -0.3~+0.5℃
名古屋	15.4~16.6℃	16.7~17.7℃	18.0~18.9℃

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間 (1981-2010 年) の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い (多い)」「平年並」「低い (少ない)」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い (多い) 方から 11~20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い (多い)」などは、高い (多い) 方から 3 番目までの値に相当します。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3~4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
名古屋	16.4 日	9.1 日	4.3 日	2.1 日	4.1 日	2.2 日	8.0 日	4.9 日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の 40% 以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量 1 mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説 (ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています)

出現確率 (低い (少ない): 平年並: 高い (多い))	解 説
高い (多い) 確率が 50% 以上	高い (多い) 見込み
(20 : 40 : 40)	平年並が高い (多い) 見込み
平年並の確率が 50% 以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い (少ない) 見込み
低い (少ない) 確率が 50% 以上	低い (少ない) 見込み